















令和5年度 第2回 魅せる！伝える！下水道工事PR事例紹介！ 選定案件一覧 [五十音順]

- 区分： (1) 工事情報のPR (広報板、配布物及び掲示物など)
 (2) 地域への配慮 (地元住民への配慮、周辺環境への配慮)
 (3) 作業環境の快適化 (労働者の作業環境の改善)

受注者	区分	取組内容	PRポイント	写真①	写真②	写真③	写真④
1 株式会社勇志 豊島区要町一丁目付近外管渠補修工事	(1) (2)	池袋駅周辺という外国人の通行者が多いことを考慮して、多国籍語 (日本語・英語・中国語・ハングル) で記載した広報板を掲示した。 また、地元住民の方や通行者の方にも自由に使用いただけるようAEDを配置し、多国籍語での説明・使用方法のイラストを記載した看板を設置した。	通行する方々が見やすい場所に掲示するとともに、様々な年代の方の目に留まりやすいよう、イラストを配置し、分かりやすい内容の掲示板を作成した。 多国籍語で表記にしたことにより、外国人の方も足をとめて写真を撮ったり、現場を眺める方も多くいた。	 広報板・AEDお知らせ板	 広報板・AEDお知らせ板	 広報板	 AEDお知らせ板
2 石川徳建設株式会社 荒川区町屋三、四丁目付近再構築その2工事	(1) (2) (3)	地域の方に下水道工事の内容や必要性について興味を持っていただけるようイラストを多く用いた広報掲示物を工事車両側面に設置した。 交通誘導員の補助として、人感センサー搭載の音声誘導を設置した。 ミスト扇風機の設置等による熱中症対策を実施した。	広報版に目を留めてくれる方がおり、工事について質問をいただいた。 自転車から降車してくれる方が増えた。 ミスト型扇風機は作業員から好評であった。	 広報用掲示物	 交通誘導員及び音声誘導による歩行者誘導	 音声誘導 (人感センサー)	 熱中症対策用グッズの配布及びミスト扇風機等の設置
3 宇都宮工業株式会社 三河島水再生センター藍染東系第一沈殿池2号機械設備更新工事	(2)	近隣の住民への環境対策として、防音シート及び排気ダクトを設置した。 防音シートは施工場所を取り囲むように隙間なく設置するとともに、センター外への排出・拡散を防ぐため仮設の排気ダクトの排気先を水路内 (第一沈殿池流入渠) とした。	防音シートは、施工場所の敷地境界側を中心に約30mに渡り設置して、近隣への騒音の伝播を抑制した。防音シートの設置に伴い照度が低下することから、これを補うために、仮設のLED照明も設置した。 仮設の排気ダクトは、既設の覆蓋を一部取り外し、開口部養生を行ったうえで設置し、ビニールシートで周りを覆うことで臭気の漏れを抑制することが出来た。	 臭気対策のダクトと防音シート	 ダクト設置の様子	 防音シートと民家の位置関係	
4 清水建設株式会社 千住関屋ポンプ所建設その9工事	(1) (2)	タッチパネル式のデジタルサイネージを導入し、下水道工事に関する情報のほか、近隣の幅広い世代の方々が楽しめる情報 (占い、豆知識等) も提供した。	近隣の幅広い世代の方々に興味を持っていただけるように様々なコンテンツを表示できるようにし、能動的に知りたい情報を選んで閲覧することができるようになった。 近隣に住む子供たちが通学の際に、タッチパネルを操作して遊んでおり、普段なら素通りしてしまう方にも工事現場に興味を持っていただけるきっかけになった。 近隣看板をデジタル化したことで手作業で替える必要がなく、タイムリーに情報を更新することができるようになった。 近隣看板をデジタル化することで資材の削減に努めた。	 看板の様子	 選択画面	 コンテンツ (騒音・振動測定値)	 コンテンツ (トリビア)
5 松鶴建設株式会社 東京支社 桜橋第二ポンプ所放流渠吐口耐震補強その2工事	(1) (2)	現場入口の外から見えやすい場所にデジタルサイネージを設置し、週間工程表、下水道の仕組みや役割を表示した。 仮囲いに人感センサーにより点灯するライトとLEDチューブライトを設置した。LEDチューブライトは色を複数使用し、星形を設置する等のライトアップを行った。	立ち止まって眺めている方がいるなど、デジタルサイネージで工事情報を表示することで近隣住民に知らせてもらうきっかけとなった。 仮囲いの通路が暗いため明るくし、歩行者の転倒・接触防止に努めた。 また、ライトアップを行うことで工事現場に親しみやすさを持ってもらえるようにし、子供たちがLEDチューブライトの色の違いや星形に反応し、笑顔を見せてくれた。	 デジタルサイネージの設置	 デジタルサイネージ設置状況	 ライトアップの様子	

令和5年度 第2回 魅せる！伝わる！下水道工事PR事例紹介！ 選定案件一覧 [五十音順]

区分： (1) 工事情報のPR (広報板、配布物及び掲示物など)
 (2) 地域への配慮 (地元住民への配慮、周辺環境への配慮)
 (3) 作業環境の快適化 (労働者の作業環境の改善)

受注者	区分	取組内容	PRポイント	写真①	写真②	写真③	写真④
6 新日本工業株式会社 荒川区西尾久五丁目、北区昭和田二丁目付近再構築工事	(1)	近隣で工事をする際、工事への協力を感謝の意を込めて、お知らせビラとともに工事のデザインが描かれたトイレトペーパーを配布した。	地元住民との交流が増え、工事の内容について聞かれることが多くなり、工事に対して協力していただきやすくなった。				
7 大成建設株式会社 東京支店 江東ポンプ所江東系沈砂池棟建設その3工事	(3)	外国人作業員が、現場内の掲示物や注意事項を素早く正確に理解できるように、外国語訳の掲示物を設置した。	外国人作業員も素早く・正確に看板の意味を理解することが可能になり、事故を未然に防ぐことにつながっている。				
8 株式会社竹中土木 東京本店 落水水再生センター～みやぎ水再生センター間送泥管その3工事	(1) (2)	落水水再生センターで行われる近隣住民参加のイベント等に積極的に参加し、現場見学や施工サイクル状況の動画上映等を行い、工事現場を実際に見て体験してもらった。	シールド掘進の施工サイクル状況の動画を視聴、小型重機に子供達が梁縦席に乗れる体験会、汚泥処理を説明したパネルを掲示し説明した。				
9 鉄建建設株式会社 三河島水再生センター第二浅草系沈砂池棟建設その2工事	(1)	近隣の小学生を対象に、国指定重要文化財に指定されている旧三河島汚水処分場場唧筒場（ポンプじょう）施設の施設見学や、VRを使った建設業の体験を実施した。	歴史的価値の高い遺構見学や最新技術を活用した建設業の体験を通して、小学生にも親しみやすい方法で、下水道事業や建設業の魅力について理解を深めてもらうことができた。				
10 東信工業株式会社 芝浦水再生センター併設芝浦ポンプ所沈砂池設備設置に伴う建設その3工事	(3)	現場入場する際に、作業員が既設蓋の上への誤進入及び転落防止のため、安全通路が分かるように設置した。	自社で作成した支柱で既設蓋に乗らないように、規制をかけた。				

令和5年度 第2回 魅せる！伝わる！下水道工事PR事例紹介！ 選定案件一覧 [五十音順]

- 区分： (1) 工事情報のPR (広報板、配布物及び掲示物など)
 (2) 地域への配慮 (地元住民への配慮、周辺環境への配慮)
 (3) 作業環境の快適化 (労働者の作業環境の改善)

受注者	区分	取組内容	PRポイント	写真①	写真②	写真③	写真④
11 日本ハイウェイ・サービス株式会社 豊島区目白五丁目付近外管渠補修工事	(2)	当該現場周辺には幼稚園・保育園が存在し、児童の往来が頻繁にあるため、コーンバーサイズのターポリンを作成し、作業区画の明瞭化と児童に対する遮蔽対策を行った。	アースくんを使用したことによって、親しみやすさと下水道事業が施工されている事の両方をPRできた。近隣の皆さまからも良好な反応を得られており、白を基調にしたことによって清潔感も感じてもらった。				
12 株式会社ノバック 東京本店 世田谷区砧一、二丁目付近枝線工事	(2)	現場を通行するお客さま (特に自転車に乗った方) の安全確保とお客さまへのお願いを目的に専用看板を作成した。フラワーポットと合わせて、専用看板を現場内の各方向に設置することにより、予告看板の役割もありお客さまに伝わりやすくなった。	専用看板を設置したことで、お願いの内容が可視化され、声掛けのみで行っていたときと比較して、より多くのお客さまにご協力していただけるようになった。また、専用看板の周りにフラワーポットも設置したことで、自転車を降車していただいたお客さまに見ていただくことも多々あった。				
13 株式会社日立プラントサービス 鮫洲ポンプ所沈砂池機械設備補修工事	(1)	工事内容や下水道の仕組み・役割について興味を持ち理解していただけるよう、案内看板・アースくんのイルミネーションを鮫洲入江広場に面したポンプ所西門に設置した。鮫洲入江広場に遊びに来る子供達にも興味を持ってもらえるよう、アースくんと宇宙の柄のトリックアートによるアースくんと宇宙のコラボレーションを行った。	多くの方々に興味を持っていただけるよう、案内板は目の付きやすい場所、サイズで設置するとともに、案内看板とイルミネーションは隣接して設置した。イルミネーション (アースくん) を見て楽しんでいる方が多く見られた。				
14 株式会社日立プラントサービス 鮫洲ポンプ所沈砂池機械設備補修工事	(3)	タブレットにより「東京アメッシュ」に表示して、リアルタイムで降雨状況を確認できるようにした。沈砂池作業時に沈砂池の水位状況を確認できるよう、昇降設備箇所にライブカメラで推移状況を表示するとともに、タブレットに表示した「東京アメッシュ」で降雨状況を確認できるようにした。扉の無い操作盤に操作禁止表示を行う際、作業通路でもあるため長尺物等の接触等により誤操作等しないよう、操作禁止カバーを取付けて2重ロックとした。作業動線、安全通路を確保するため、パイロン (養生テープ) にて区画養生を行い、沈砂池フロア床面に防災シートにて床養生を行った。	アメッシュについては、沈砂池内にWi-Fiルータを設置し、電波をつながりやすくした。ライブカメラは現場事務所からでも確認でき、緊急時に即時避難できる体制ができた。作業員もいつでも水位及び気象情報が確認できるため、安心して作業できた。常に現場内の整理整頓を行い清掃することで清潔を保つことができた。区画養生を行うことにより作業動線が確保でき、立入禁止エリアが明確になった。				
15 松戸建設株式会社 豊島区集鴨一丁目付近外入孔上部補修工事	(1) (2)	人孔上部の機械施工のやり方を掲示するとともに、「静かで早く終わる」ことを周知し、少しでも住民の皆様への負担が少ないやり方で工事を行っていることのPRを行った。	地元住民より工事のお知らせを設置した際に、場所を取らず、景観が損なわれないので良いと言っていた。				

令和5年度 第2回 魅せる！伝わる！下水道工事PR事例紹介！ 選定案件一覧 [五十音順]

- 区分： (1) 工事情報のPR (広報板、配布物及び掲示物など)
 (2) 地域への配慮 (地元住民への配慮、周辺環境への配慮)
 (3) 作業環境の快適化 (労働者の作業環境の改善)

受注者	区分	取組内容	PRポイント	写真①	写真②	写真③	写真④
16 三菱電機株式会社 八王子水再生センター監視制御設備整備工事	(1) (2)	公園広場周辺の通行止めに伴い、事前に町内会の方々に説明するとともに近隣住宅に工事お知らせ案内を配布した。 遊歩道掘削の際は、迂回路を設けることで、通行を可能とした。迂回路は草刈りし、プラスチック敷板を敷き地面の凹凸の解消を図った上で表面にゴムマットを敷き、滑り防止措置を施した。 夜間は外灯から離れており暗い場所のため、工事灯のほかLEDチューブライトを設け、遠方からの視認性を高め、足元を明るく照らせる工夫をした。	公園広場内のハンドホール付近でも工事があるため、ゲートボール利用しているグループにも事前案内を行うなど丁寧に周知した。 遊歩道掘削の際、前後に誘導員の配置、工事看板にはメッシュタイプのもので用意し風が抜けやすいことで看板倒れ防止を図った。 また、遊歩道では自転車が速度を上げて通過するおそれがあったことから、降車して迂回路通行をお願いする看板や矢印看板の設置、誘導員の丁寧な声かけにより安全な通行を確保した。				
17 株式会社森本組 東京支店 空堀川上流雨水幹線立坑設置工事	(1)	現場で行っている作業について、どのような重機を使用し、どのような手順で行っているか、一般の方が工事の内容を理解できるように、3Dモデルを用いた施工動画を作成し、仮囲いに設置したデジタルサイネージで流した。 また、大きな広報版によって当工事に限らず事業全体の概要を広報した。	仮囲いに設置したデジタルサイネージで動画再生したことで、公園を利用する一般の方に幅広くPRできた。 動画を見た方からは、どんな工事を行っているかが理解できたとの声をいただいた。				
18 株式会社森本組 東京支店 空堀川上流雨水幹線立坑設置工事	(2)	現場のイメージアップとして、恐竜や建設重機が飛び出してくるトリックアートや、東大和市にまつわる絵や警察や消防の標語を掲示した。	施工箇所が東大和市上仲原公園の北東部一画であることから、公園に遊びに来る子供がトリックアートを見たり、その前で写真を撮ったりと楽しんでもらうことができ、コミュニケーションを活性化させるきっかけとなった。				